

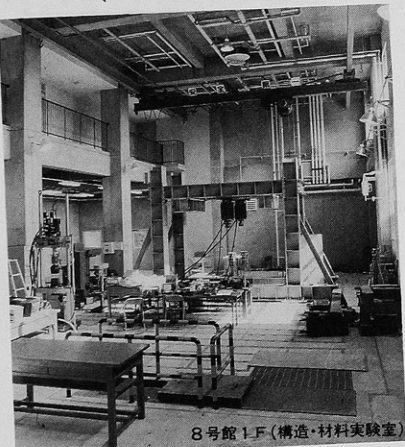
グレードアップ!!学内施設

— 来年5月完成予定 —



新図書館パース

昭和三十九年十一月に各小委員会からの報告を含めた「建設基本構想」がまとめられ、建設工学科藤藤教授をチーフとする「基本設計プロジェクトチーム」による設計図の検討に入り、図書館情報大学の植松助教にコンサルタントをお願いした。翌年七月教授会に「基本設計案」を報告し、当図面を基にした実施設計が、(株)日本設計事務所へ依頼された。プロジェクトチームと設計事務所による合同の調査等



8号館1F(構造・材料実験室)

情報処理教育は、全学生が端末の前に座ることを第一義とし、まずは基礎として、1、2年次において必修科目である「情報処理同演習」を受講する。これは、アルゴリズム教育と、プログラム作成に必要なコンピュータ言語の一つであるフォートランの文法教育を目標としている。

新システム構築して 本年10月から利用

①中央処理装置の性能を大幅に増強
②補助記憶装置の記憶容量を増強
③端末の増設並びに多機能化
これにより、二十一世紀を担う学生はもろろん、新しいコンピュータ言語の一つであるフォートランの文法教育を目標としている。

若い諸兄の記憶、思考、創造力に期待するものである。

約20万冊収納可能 多彩なシステム採用

情報処理センター ●先々のニーズに対応●

本学では、教育目標の一つに「情報化時代への適応」を掲げ、情報中心の科学技術への転換期ともいえる現代の状況に即して努力を怠り、その中核となつており、情報処理センターの電子計算機である。

蔵書収納可能冊数は、約二十万冊を予定し、コンピュータ導入による検索・帯出システム等による資料利用の便を配慮されている。新図書館の完成は、大学の教育・研究環境の充実であり、卒業生の利用も現在より一層幅広く可能となり、生涯教育に大きく貢献することとなる。



8号館

四月十八日は「発明の日」であった。その由来は別として、発明王エジソンは三十歳で蓄音機、三十三歳でカボン電池、三十六歳でエジソン効果、四十二歳で映画など多くの発明を発見している。よく「必要は発明の母」といわれるが、彼の成功は「一パーセントの靈感と九十九パーセントの汗」であるといわれている。

春夏秋冬

21世紀に向けて充実する

知識・技術・創造の場

本学における図書館新設計画は、前号でも紹介したように予定通り進められており、その一環である学生ロッカー棟が昨年12月、8号館が今年3月にそれぞれ完成、ついにメイン計画である新図書館の建設を残すのみとなった。また、昨年の大型設備導入等に加え、現在、情報処理センターに於いてコンピュータの新システムの構築が行なわれており、これらハード、ソフト両面からなる一層の設備充実が、本学に於ける研究の充実、教育への反映へと結びついていくことが期待される。

新図書館

●いよいよ着工!!●

図書館棟の建設は、大学はもろろん学園関係者の長年の夢であった。学園創立五十周年と大学創立二十五周年を記念し、後援会の援助を受けて、大学の顔、シンボルとなる建物を、建設計画が進められ、本年六月着工の運びとなった。

昭和三十九年五月大学審議委員会、同年六月教授会を経て、図書委員会にて検討され、他大学の視察・調査を重ね、昭和五十九年十月に第一回翌年七月に第二回の報告書が作成された。

昭和三十九年五月大学審議委員会、同年六月教授会を経て、図書委員会にて検討され、他大学の視察・調査を重ね、昭和五十九年十月に第一回翌年七月に第二回の報告書が作成された。

埼玉キャンパス

大同工業大学
〒457 名古屋市南区大同町2-21
TEL (052) 612-6111(代)
編集 大同工業大学
企画 広報室

主な記事

就職 求人倍率は21倍	2面	父母のみなさまへ	1面
入試 全国から9,053人	2面	学術	4面
座談会・日中米の教育事情	3面	シンポジウム開催	5面
5月の大イベント・大学祭	4面	人事・新任教紹介	5面
がんばれクラブ	4面	掲示板・大学から学生へ	6面

グレードアップ!!学内施設

留年・退学をしない 有意義な学生生活を送る法

表1・2をみてほしい。表1によれば進級率は、八九・八〇％、約一〇％の学生は進級がでない。卒業研究履修率で、は、九七・三％で約三％が、

カリキュラムに従って履修し、単位を取得することが望ましいが、大学は単位制であるため、若干の単位の取れしを後年次において補うことが出来る。しかしこれを安易に考え、その後年次に負担が増大し、学修全般に失敗を招き留年・退学に繋がることになる。

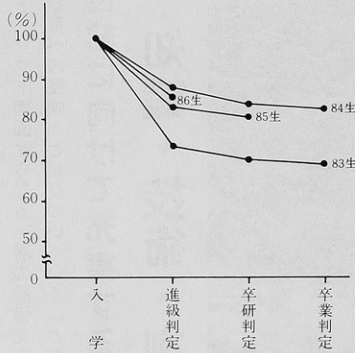


図1. 入学より卒業までの推移

表1. 昭和62年度卒業・卒業研究履修・進級判定集計表(当学生)

卒 業 判 定					卒 業 研 究 履 修 判 定					進 級 判 定				
学年・学科	対象人数	卒業者数	留年者数	卒業率%	学年・学科	対象人数	合格者数	不合格者数	卒研率%	学年・学科	対象人数	進級者数	留年者数	進級率%
84M	196	193	3	98.5	85M	165	158	7	95.8	86M	225	198	27	88.0
84E	129	128	1	99.2	85E	114	114	0	100	86E	149	135	14	90.6
84C	41	41	0	100	85C	38	35	3	92.1	86C	53	47	6	88.7
84A	50	50	0	100	85A	49	47	2	95.9	86A	59	56	3	94.9
					85D	79	79	0	100	86D	85	77	8	89.5
計	416	412	4	99.0	計	445	433	12	97.3	計	571	513	58	89.8

表2. 昭和62年度卒業・卒業研究履修・進級判定集計表(過年度生)

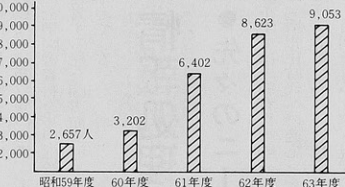
卒 業 判 定					卒 業 研 究 履 修 判 定					進 級 判 定				
学科	対象人数	卒業者数	留年者数	卒業率%	学科	対象人数	合格者数	不合格者数	卒業率%	学科	対象人数	進級者数	留年者数	進級率%
M	20	19	1	95.0	M	16	11	5	68.8	M	21	10	11	47.6
E	21	19	2	90.5	E	11	10	1	90.9	E	18	4	14	22.2
C	30	30	0	100	C	6	5	1	83.3	C	7	6	1	85.7
A	11	11	0	100	A	8	7	1	87.5	A	6	4	2	66.7
					D	0	0	0	—	D	3	0	3	0
計	82	79	3	96.3	計	41	33	8	80.5	計	55	24	31	43.6

昭和63年度学科別入学試験結果

学 科	入学定員	志願者数	受験者数	合格者数	競争倍率
機 械 工 学 科	180	3,123	2,993	471	6.4
電 気 工 学 科	120	1,833	1,735	306	5.7
建 設 工 学 科	80	1,321	1,266	217	5.8
応用電子工学科	100	1,359	1,287	177	7.3
合 計	560	9,053	8,635	1,422	6.1

過去最高の志願者数 全国から9,053人

過去5年間の志願者数推移



就職

「求人人数／就職者」
求人倍率は21倍！
「総平均」

いよいよ今年も就職試験のシーズンがやってきた。四年次の学生諸君は卒業研究も、さながら自分の就職先の選定に頭を痛めていることであろう。かえりみれば、小学校・中学校・高校・そして大学と直線に進学を歩んできた。その学生諸君が卒業後、社会に出て一人立ちするものである。就職は諸君の今後の人生を決定する重大事である。人生の転換点に立っていると言っても過言ではない。

就職は諸君の今後の人生を決定する重大事である。人生の転換点に立っていると言っても過言ではない。就職は諸君の今後の人生を決定する重大事である。人生の転換点に立っていると言っても過言ではない。

昭和62年度

卒業・進級について

昭和六十二年度卒業・卒業研究履修・進級判定の結果から、どの程度の留年者が有り、そして卒業するまでにどういう推移を辿るの

対策

①優良企業への就職率の増加
②応用電子工学科の新規卒業員五百名以上の企業及び公務員への就職率は、百四十三で、就職率二十一％を達成した。

③求人票の迅速公開対策
④求人票の迅速公開対策
⑤「学科推薦制の導入」
各学科に、推薦検討会(仮称)を設置し学生よりの就職斡旋員に、本人の成績、人物を考慮し応募の可否を判定する。

「就職指導重点対策」
「就職指導重点対策」
「就職指導重点対策」

入試

昭和63年度 入試報告

本学への志願者数は、ここ数年順調に推移し、本学の社会的評価が年々高まっていることが志願者数の伸びでよく伝わってくる。

昭和六十三年度入試は、前年の倍率受入試験を脱し、国公立の複数受験も共通、次後の二次出願となり、昨年のような足切り騒ぎもなく終ったといえる。しかし十八才人口は

依然高水準にあり、受験生にとっては厳しい入試だったはずである。本年度入試での受験生の動向は、文系(特に経済・経営)志向が強まり、理工系は横ばい、減少となった。これは、受験産業が行った模試からの予測データが指摘した通りの結果である。本学の入試においては、昨年

後輩へ贈る言葉



忠田 信夫
日立電子サービス(株)
67E-072
昭和45年電気工学科卒業
**勉強(自己啓発)は
社会人にとっても
最重要課題**

学生時代の思い出は、つい先程の出来事の様に脳裏に浮んで来ますが、卒業後十七年、長い歳月が経過し、私の考え方も随分変わって来た所がある様です。
当社「日立電子サービス(株)」に入社したの頃は、私も随



西郷 義美
西郷国際特許事務所
65M186
昭和43年度機械工学科卒業
**厳しい難関突破！
弁理士として
充実ある毎日**

(合格率25.2％)しかパスせず、試験は1年に1回しかない。1次試験は短答式試験であり、受験生四千名弱が約五百名にまで絞られる。2次試験は論文式試験であり、5日6日間行なわれ、百名程に絞られる。

分単で、勉強するのは大学退、就職後はそれ迄勉強した事を用いて働くものと考えておりました。従って入社後まもなく、先輩から「勉強は社会人への重要な要素である」といわれることになった。知識の修得より知識の修得方法を身につけること、論理的な思考力に取組むことが、今、自分に役立っている。

知識、技術の殆んどは入社後身につけたものです。又まわりの、特に優秀な人達は、常に自分で課題を捜して勉強している様です。社会人になつてから本気の勉強が始まること、なしている事でもあるので

この最先端技術を独占他権にまで育て、法律的に保護し、しかも国際的な領域で見守る立場は、確かに法の番人、裁判官でもあろう。

しかし、更にもう一点だけ加えねばなるまい。「しかし、不遇ながら、それら両天職より格段に実入りが多い。人間もまた生物である」とを思い知らされる。カスミを食って生きているのだからである。ある程度の経済力を持たぬことは、私は、罪悪である、とさえ考えている。

独立十周年の記念に、活動の拠点として、西郷特許ビルを現在地に設けた。毎日が充実している。年々四十の半ばになった。しかし、このまま静かに残る年月を惜性のままに送る気はない。更に大きく前進せんと、毎日武器を磨いている。好機を確実に我が物とするためにである。

後輩よ、あとに続け！



●進学状況
司会 日本では約35%の大学進学率ですが米国では？
クイン 米国の大学進学率は約50%程度だと思います。
レナード 大都市でも生活のレベルが低い地域では、進学率は低い、小さい都市でも古くから大学の町と云われている所は70~80%の進学率です。
クイン 米国の高等教育システムは非常に柔軟です。日本と比較するのはむづかしい。
レナード バートタイム学生という、大学のキャリアラムの中から部分的に単位を取って時間をかけて卒業する人もかなりいます。
クイン 私の兄がそうです。海軍にいた20年間で大学を卒業し学士号を持っています。

文部省等の補助金を得て本学と協同研究をされたオレゴン州立大学のレナード教授、中国科学院声学研究所の鄭大瑞教授が本学に滞在しておられたのを機会に、本学で教鞭をとるクイン教授、ブライア助教授、さらに、本学の姉妹校であるオレゴン大学(U of O)、オレゴン州立大学(OSU)へ研究に行かれた先生方と、教育の現状について話し合う場を設けました。和気あいあいの座談会でした。



ジョン・レナード
オレゴン州立大学 工学部
土木工学科 教授

柔軟な米国の大学システム

レナード 高等学校を卒業すれば地域社会の責任において誰でもどこかの大学に入学できます。教育については、州が権限を持っています。各州は各自のコミュニティ・カレッジ、2年制のジュニア・カレッジを持ち、学生は容易にこれらに入學でき、成績が良



鄭 大瑞
中国科学院
声学研究所 助教授

●教育システム

司会 日本では、大学に入學するまではよく勉強し、入學後はあまりしなと云われています。教育方法に問題があるのでしょうか。
レナード 米国では、学生の能力がその大学に適しているかを、一つの方法として大学が考えます。また、大学によっては、同じ大学内で学部を変えます。例えば、OSU

大学が決まります。文系、理系の基礎理論をおしえる北京大学、工学系の清華大学といった順です。その他国立大学は北京だけで約100校、解放初期は全国でも200校しかありませんでしたが、現在は700校をこえていると思います。



ロジャー・フィリップ・ブライア
本学
外国語教室 助教授

レナード OSUは3年間あります。毎年5~6人の新入生を受けもち、いろいろアドバンスします。大学では新入生に対し、厳しくホリユムのある授業や宿題を課しますが、落ちこぼれても本人が納得し、また、そうならないうちから努力します。

特徴です。
レナード 工学部の場合、1年生はほとんど必修科目、進級することを選択科目がふえます。4年生の選択科目には、工学、技術コースの他に哲学、社会学、人文学などがあります。

レナード 東先生が感じられ、それを学費に充てています。また、学生はとも個性的で自分の主張を強く表現します。教授陣も学生の能力を最大限伸ばすよう努力されています。

レナード 東先生が感じられ、それを学費に充てています。また、学生はとも個性的で自分の主張を強く表現します。教授陣も学生の能力を最大限伸ばすよう努力されています。

レナード 東先生が感じられ、それを学費に充てています。また、学生はとも個性的で自分の主張を強く表現します。教授陣も学生の能力を最大限伸ばすよう努力されています。

レナード 東先生が感じられ、それを学費に充てています。また、学生はとも個性的で自分の主張を強く表現します。教授陣も学生の能力を最大限伸ばすよう努力されています。

トランスファーシステムは入学許可と同様に自由

の工学部では最初の1・2年で多くの単位をとらせ、重要なことは、もしできそうになかったら自分に適した他の学部に移れることです。米国ではトランスファーシステムは入学許可と同様に重要です。多くの大学では、2年と3年の間に変更することが多い。4年間卒業できない人は不足した単位の授業料を払い卒業単位を取得し卒業します。
ブライア 大同工大では指導教員制度がありますがOSUではどうでしょうか。

●カリキュラム
司会 カリキュラムはどうですか。
クイン 工学部は必修科目が多く、人文分野の学部は逆に少なく、選択科目が多いのが

本学
外国語教室 教授
ジョン・バトリック・クインザード

私（クイン）のいる海洋工学(Ocean Engineering)は、大学院のプログラムで、大学院生を中心に教育・研究がなされています。今春に完成予定の海洋造波施設は、5ヶ年間に学外研究費として20億円が投じられ、大学では全米No1の規模を誇る素晴らしい施設です。

客員助教授として
海洋工学の研究

私（クイン）のいる海洋工学(Ocean Engineering)は、大学院のプログラムで、大学院生を中心に教育・研究がなされています。今春に完成予定の海洋造波施設は、5ヶ年間に学外研究費として20億円が投じられ、大学では全米No1の規模を誇る素晴らしい施設です。

AIR MAIL OSUに滞在して

建設工学科土木工学専攻 助教授 水澤 富作
桜並木が映えるオレゴンに来て、はや7ヶ月が過ぎようとしています。オレゴン州立大学(OSU, Beavers)のあるコバーリス市は、人口4万人の学園都市で、住民の半数以上がOSUに関係しています。オレゴンは、米国でも数少ない直接消費税のつかない州であり、日本との関係も深く、大変親日的です。新聞によると、コバーリスは、全米でも退職後に住みたい3つの市の一つに挙げられ、また大変治安の良い田舎町です。



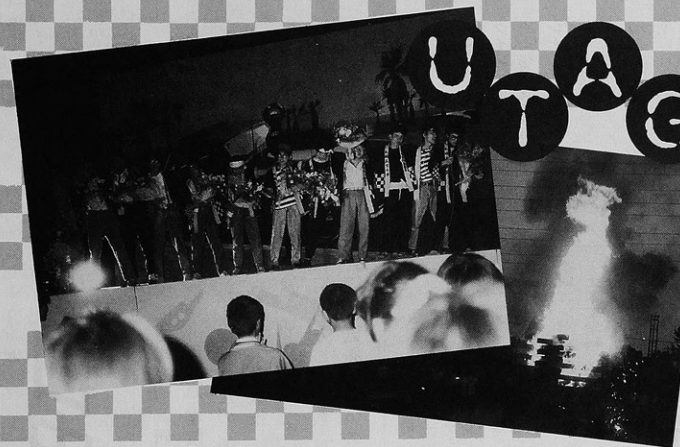
客員助教授として
海洋工学の研究

レナード 東先生が感じられ、それを学費に充てています。また、学生はとも個性的で自分の主張を強く表現します。教授陣も学生の能力を最大限伸ばすよう努力されています。

レナード 東先生が感じられ、それを学費に充てています。また、学生はとも個性的で自分の主張を強く表現します。教授陣も学生の能力を最大限伸ばすよう努力されています。

レナード 東先生が感じられ、それを学費に充てています。また、学生はとも個性的で自分の主張を強く表現します。教授陣も学生の能力を最大限伸ばすよう努力されています。

レナード 東先生が感じられ、それを学費に充てています。また、学生はとも個性的で自分の主張を強く表現します。教授陣も学生の能力を最大限伸ばすよう努力されています。



UTAGASA!

大学祭

燃える5月の
最大イベント!!

第三十三回大学祭「宴祭」が五月
二十一日(土)から二十九日(日)まで
の九日間、晴れやかに開催された。

今回は「U-Turn」(感心)の
盛り上げた。二十一日は
十一日(土)の仮装行列、前夜
祭からスタートを切った。華
やかな仮装行列が大同町周辺
のサンデラス、黒のスーツに
身を包んだデパートのふ
人達の注目を集め、大いに宴
祭をアピールした。その後す
ぐに、学内でたた酒が飲めて
しまうという前夜祭が始まっ
た。なかでも、卵投げ大会と

なり組、バブルガムアラサー
の登場だ。体育館が若さと
情熱を放散させる場となった
。二十三日(日)は南区役所の
ダンスパーティー。特に女子
大生が多数参加し、華やいだ
ムードの中で、大にぎわい
だった。

二十七日(金)は、滝音グラ
ンドでのソフトボールとロイ
ヤルボウルでのボウリングに
快い汗を流した。一方、キャ
ンパス内では中央ステージで
のアマチュアバンドによる音
楽演奏。入場無料のオールナ
イトビデオ等々。しかし何ん
といっても今年の目玉は動物
ランドだ。モルモットやア
リカポなど仲良くなってい
ってしまった人もたくさんい
た。さて一般参加者が一番興
味を持つのは伝統ある工学展
だ。わかりやすい解説がついて
おり、内容によつては遊び心
もまじり気味に見学していた
。二十九日(日)は大学祭の大
トリを飾るファイヤーストー
ム。そして、後夜祭で楽しか
った大学祭も静かに幕がおりた。

教育研究施設の一層の充実のために

大同学園創立50周年事業大綱決まる

当学園は、来年創立五十周
年を迎え、それを記念して、
創立五十周年記念事業を行
うことになりました。そのア
ウトラインについては本紙前
号で紹介しましたが、その後
本年三月十五日に第一回記念
事業委員会が開催され、活動
の第一歩を踏み出しました。今
回は、その内容を中心に、その
の進捗状況を紹介しましょう。

- 一、記念行事関係
六十四年秋に記念式典、記
念講演会及び記念パティ
ーを行う。
- 二、記念誌の発行
四十年史(五十四年発行)
を補完、追録する学園小史
を基本的な考え方とし、写真
年表を主体として構成する。
- 三、記念事業
(一) 大学図書館建設(六十
四年五月完成予定)
(二) 高校十知多校舎改築(六
十三年十一月完成予定)
(三) 本校実験実習機器現代
化(六十五年度完了予定)
四、記念事業費総額
約二十一億円
五、募金活動
記念事業の円滑な推進を期
するため、募金活動を行う。
- (一) 目標額 八億円
(二) 使途
記念事業費の一部に充当
(三) 期間
六十三年七月から六十五年
六月までとする(二年間)

総事業費は21億円

皆さまのご協力を

- (四) 寄付金の減免税措置
次の減免税措置を講ずる。
ア、法人の場合
当該法人が支出した寄付金
の金額が損金(算入される。
イ、個人の場合
(一) 寄付金の額その年の
総所得金額の百分の十
五を超えない場合は、百分
分の二十五に相当する額
から二万円を引いた金額
が所得から控除される。
(二) 所得控除による税額
の還付は、寄付を行った
翌年の確定申告にお
いて、文部大臣が発行
した試験研究法人証明
書の写し、学校法人
の発行する寄付金領収
書添えて、還付請求
することによって返還
が得られる。
- 六、記念事業委員会の組織
記念事業委員会と募金委員会を
設け、さらに企画、事業委
員会には総務部、年史部
会等を設置し、学園内外の
方々にその委員を委嘱
以上のように、記念式典まで
一年数ヶ月、これは長いよう
で短かいものです。それぞれ
役割分担のもとで、計画的に
かつ、精力的に取り組む、成功
裡に五十周年記念事業を遂行
したいものです。皆さまのご
理解とご協力をお願いします。

おつかれさま! 各リーグ戦結果報告

新学期も始まり、バレー部、野球部
等のリーグ戦が行なわれた。本学の運
動部はお世辞にも強いとはいえないが、
少ない練習時間を克服し善戦した。

がんばれ クラブ

バレーボール

バレーボール部は一部入り
を目指し二期リーグに挑んだ
が、結果は予期しない4位に
とどまった。戦績は次の通り。
大同工大2-0名工大
" 2-1名工大
" 0-2名大
" 0-2静岡大
1-2滋賀大

サッカー



また、サッカー部は愛知学
生サッカー選手権大会に出場
善戦し3敗1引き分けに
終わった。今後がんばろう!!
野 球
野球部は昨年優勝を逃がし
ているだけに、春季愛知リ
グ戦では気合の入った戦いを
くり広げたが、残念ながら勝
ち点4、第3位の結果となっ
た。来季へ奮起を祈る!!
対豊技大2勝1敗
" 名工大2勝
" 名経大2勝1分
" 日福大1勝2敗1分
" 学泉大2勝1敗
" 名市大2敗

吹奏学同好会 本格的演奏会を 開催

クラブ創立4年目の吹奏楽
同好会は3月19日(土)名古屋
市民会館ホールにて第2回
定期演奏会を開催、夜6時30
分開演のこの演奏会は、部構
成で、第一部はホルスト作曲
「吹奏楽のための第一組曲」他
3曲、第二部はポップスを中心
とした誰にでもなじみのあ
る曲十数曲を演奏した。
初めての学外での本格的演
奏会だということで緊張した
のか、一部はぎやが固さが目立
った演奏だったが、二部では無
難な音で約七百人の聴衆を驚
かせた。当日は、後期試験終
了のためか、本学学生の参
加が少なかつたことが残念で
はあったが、アンコールがか
かるという盛り上がりを見せ
成功のうちに演奏会を終了した。



父母の みなさまへ

● 後援会日程

- 今年度の後援会の主なる日
程は、次の通り決定しました。
- 5/6(金) 三役会
5/13(金) 会計監査
6/11(土) 役員会
6/12(日) 総会
8/25(木) 大学との懇談会
11/25(金) 三役会
- 主たる事業計画
○ 学生配布用学生便覧
88 AT T E N T I O N
P L E A S E 作成
○ 学生全員健康診断実施
○ 地方懇談会実施
○ 学生会・学生行事に対する

昭和63年度 地方懇談会会場一覧				
地区	期 日	会 場	名	
九州	7月2日(土)	ステーションプラザホテル(福岡)		
愛知	7月3日(日)	名古屋ターミナルホテル(名古屋)		
長野	7月9日(土)	松本マウントホテル(松本)		
中国	7月9日(土)	広島シティホテル(広島)		
北陸	7月10日(日)	金沢都ホテル(金沢)		
四国	7月10日(日)	国際ホテル高知(高知)		
三重	7月16日(土)	四日市都ホテル(四日市)		
近畿	7月17日(日)	ホテル阪神(大阪)		
関東	7月17日(日)	横浜国際ホテル(横浜)		
岐阜	7月23日(土)	岐山会館(岐阜)		
静岡	7月24日(日)	日興会館(静岡)		

● 地方懇談会日程

- 今年度は十地区にて開催
し、内容も委員の皆様方が、番
関心を持っておられる。子弟
の現状等を話し合っており、実
り多い会にしたいと思ひ
ますので、多数ご参加下さい。
- 後援会の報告
○ 大学の現状等報告
○ 個人面談
- 援助
○ 学生指導諸費用援助
○ 各クラブ奨励金の援助
○ クラブ設備の設置
○ アメリカ短期留学一部援助
○ 図書館建設に対する積立

昭和63年度

大学行事日程

- 本年度の大学行事及び、学
生主催の行事は次の日程にて
実施される。
- (四月)
7-9 在学生ガイダンス
健康診断・受講票受付
春季休業終了
入学式・新生歓迎会
12-14 新生ガイダンス
健康診断・諸手続
受講票受付
開講(二年生以上)
開講(一年生)
日本育英会出願説明会
新入生歓迎合同ハイキ
ング
- (五月)
10 開学記念日
15 スポーツ祭
21 29 大学祭期間
30 代休講
(七月)
2 閉講
3 夏季休業開始
3-6 リーグスキャン
4-7 夏季補講期間
15- アメリカ短期留学出発
31 夏季休業終了
- (八月)
7-7 アメリカ短期留学帰国
31 夏季休業終了
- (九月)
1 開講
16-26 前期試験期間
27-29 後期試験受付期間
(十月)
5-8 前期追・特追・再試験
期間
後期開講
日本育英会・次出願説
明会
11 11
14-15 体育大会
(十一月)
13 学内レガッタ大会
(十二月)
20 閉講
21 冬季休業開始
21-24 冬季補講期間
(一月)
5-10 スキースクール
11 冬季休業終了
開講
(二月)
3-18 後期試験期間
28- 後期追・特追・再試験期
間
(三月)
6 後期追・特追・再試験期
間
卒業式
春季休業開始

海洋構造物の動的破壊挙動と

その動的設計に関するシンポジウム

開催



昭和63年2月19日、中区三の丸会館において、本学主催の「海洋構造物の動的破壊挙動とその動的設計に関するシンポジウム」が、土木学会中部支部の協賛により開催された。

意欲的に進められる 共同研究

藤原学長の開会の挨拶で幕を開けたこのシンポジウムには、中部の各大学、中部地建、愛知県庁、中部電力、大手建設会社から100名に及ぶ参加者を迎え、講演会、発表、討議が行われた。

特別講演会では、この種の研究の権威である名古屋大学土木工学科の岩田好一助教授、大阪府立大学土木工学科小田一教授、またオレゴン州立大学土木工学科のジョン・レナード教授の約一時間ずつの講演があり、その内容は浅海波の濃い講演だった。

の連なりと砕波力、浮遊式海洋構造物の波浪動揺と係留問題、深海域におけるプラットフォームに作用する荷重とその

次に本学建設工学科土木工学専攻の教員による、それぞれの研究テーマについての発表があり、討議のあと、土木学会中部支部幹事・田村氏の閉会の挨拶にて、無事シンポジウムを終了した。

和やかな雰囲気の中で意見の交換が行われ、充実し有意義な会合となった。

このシンポジウムは、本学と米オレゴン州立大学との学術交流協定に基づき、文部省科学研究費補助金によって行われた。両大学間で研究の役割を分担することにより、学術交流の活性化を図り、研究課題を国際的観点から調査研究するものである。

研究組織員は、本学からは次の6名。

- 三瀬貞教授(材料工学)
 - 山口壽男教授(構造工学)
 - 桑山忠助教授(地盤工学)
 - 久保田稔助教授(水理学)
 - 水澤悦夫助教授(構造力学)
 - 舟渡悦夫助教授(設計工学)
- また、オレゴン州立大学からは次の3教授。
- フランクリン・パーカー教授(環境工学)
 - ロバート・ハスベス教授(海洋工学)
 - ジョン・レナード教授(構造・海洋工学)
- この研究の第一の特長は、研究組織から明らかになるように、専門分野の研究者の集結ではなく、幅広い専門分野の研究者によって、研究が3年間継続して行われることである。

学術

コップにいた水は、外から刺激を与えなければ平均して静止しているように見える。食塩水である溶液の場合でも同様である。

しかし、ミクロな立場から見ると、「水」の中に含まれている水分子は絶えず動いている。それにもかかわらず、それらの水分子の「つ」のまわりの状況は、氷の結晶の水分子のまわりの構造からそれほどかけ離れたものではない。このことが、X線回折や中性子線回折による研究の結果からわかっている。



溶液の微視的構造と分子・イオンの動き

化学教室教授 山寺 秀雄

このような溶液の微視的構造および分子・イオンの動きや相互作用を調べるために、筆者は二十名の同様の土と金による研究(1)として、

溶液の場合にはもう少し複雑になる。溶けているナトリウムイオンや塩化物イオンは水の中を動きまわっていることが知られており、一方水分子の動きは、それらのイオンのまわりではほとんど静止している。各分子について運動方程式を解き、つぎの瞬間の位置と運動量を求める。この新しい位置でのポテンシャルを計算して再び各分子の運動方程式を解く。この

の形で表わす。多数の(たとえば二六個の)分子を最初に結晶のよう規則的に配列する。各分子に対し無作為に運動量を割当て、たまたその運動エネルギーの平均値は温度の関数として定めていく。各分子について運動方程式を解き、つぎの瞬間の位置と運動量を求める。この新しい位置でのポテンシャルを計算して再び各分子の運動方程式を解く。この

的性質の温度依存性、圧力依存性の傾向を導き出すことができる。また計算と実験との間の定量的一致という点に関しては、まだ甚だ不足な段階にある。

第二の課題は溶液の局所構造に関する研究である。X線回折法による溶液構造の研究は、かなり前から行われていたが、最近になってEXAFS法、数電子マイクロ分析の濃度が低いときには強力なX線を必要とする。このため筑波大学にX線回折装置が導入された。

波の高エネルギー研究のフットボールの強力なX線源が利用されるようになった。

第二の課題は溶液中のイオンなどの挙動を調べる分子間力についての知見を得ようとするものである。この課題に関連して筆者が得た結果の一部をここに紹介する。

過塩素酸イオン、硫酸イオン、リン酸イオン、それぞれ塩素、イオ、リン原子を中心にし、四個の酸素原子がこれを取り囲んだ同じ形のイオンである。違ひはその電荷であって、それぞれ二価、一価、三価、三価の陰イオンである。

果とも併せて解析すると、過塩素酸イオンの回転はまわりの水分子の動きよりも速く、いわば水分子の籠の中で回転しているのに対し、リン酸イオンはまわりの水分子を引きつけてゆっくりと回転していることがわかった。両イオンは同じ形同じ大きさであるにもかかわらず、その運動の状況は著しく異なることが明らかになった。

第四の課題は溶液中でイオンが集ってイオン対や錯体をつくる機構についての研究である。第五の課題は高温・高圧における溶液構造の研究である。与えられた枠がききまとして、われわれの生活や環境は溶液と密接に関わりをもち、また生体内の物質循環も溶液を通して行われている。さらに化学工業の大部分は溶液で行われている。このように溶液は種々の観点から非常に重要なものであるが、その研究はこれまで主として巨視的性質を調べることであった。溶液の性質をよりよく理解し、その高度な利用をはかるためには、溶液の微視的性質、特にその動的側面についての研究が必要である。このような研究のさらなる発展を期待している。

学位取得

おめでとうございます。



五島利兵衛助教授

建設工学科建築専攻
「ゴシックリブアウトライト」に関する研究 施工方法からの考察」を名古屋大学に提出
三月二十五日付、工学博士



舟渡悦夫講師

建設工学科土木工学専攻
「交通事故指標の評価とその交通政策への応用に関する研究」を大阪大学に提出
三月一日付、工学博士



関谷昌久講師

電気工学科
「負性気体及び混合気体の絶縁破壊並びに、その前駆現象と空間電荷効果に関する研究」を中部大学に提出
三月二十三日付、工学博士

学科紹介 3 建設工学科 土木工学専攻

求められる 総合能力

教授 成田寿一郎



二存知のように今年3月には青函トンネル、4月には本州四国連絡橋・児島一坂出ルートが開通された。これらは、いずれも土木工学の集大成である。非常に長い年月にわたって、自然との対話、協力のもとで、人間社会の生活基盤の向上をめざしたものである。土木工学は自然を対象とする学問であるので、土木工学専攻のカリキュラムでも、物理学・力学・数学を基礎と見なし、構造物を建設する地盤を知るための地質学・土質学、治水・利水を進めるための水理学・水文学、構造物そのものを造るための構造工学・材料学、施工のための施工工学が主たる専門基礎となる。また、自然との対話の第一歩である計画学・測量学がある。土木の応用学問として、橋梁・トンネル、ダム、港湾、鉄道、環境工学等があり、基礎学問と、実験、実習、設計製図を通して、土木技術者としての総合能力の開発に努めている。

昭和63年度3月末に、白水地区に、8号館が新築された。構造実験室、水理実験室がここに移転し、さらに土木工学専攻の材料実験室を新設した。この実験棟には、昭和62年度からその戸惑いや自己奮闘や船酔いは、私的な領域で一般性に転化せざるに意識して踏み越えざるに、むしろその敷居のところがやつてくるにちがいない。無意識に敷居を越えてしまった自伝の試みが卑しいのはそこに理由がある。

自分にとって研究の原点はどこにあるのだろうかという自問と、ふたつに問いに、少なくとも一歩は進んでいる。それはいくらか、幼少期のことを語る必要にせまられたときに感ずる戸惑いに似ている。云いたいことはこちら側に溢れるほどである。私的な領域に、それはあまりにも私的な情感と体験に密着しすぎていて、はたして相応の交換価値を手に入れ、うまくあらわすの流通の回路にのるか。

研究室訪問 2

教職課程 助教授 曾我 静男

研究の幼少年期

自分にとって研究の原点はどこにあるのだろうかという自問と、ふたつに問いに、少なくとも一歩は進んでいる。それはいくらか、幼少期のことを語る必要にせまられたときに感ずる戸惑いに似ている。云いたいことはこちら側に溢れるほどである。私的な領域に、それはあまりにも私的な情感と体験に密着しすぎていて、はたして相応の交換価値を手に入れ、うまくあらわすの流通の回路にのるか。

個体の幼少年期があとから振り返れば、小さな悪も小さな善ものみで至るまでの時期に委縮するのが本当なら、わたし(たち)の研究の幼少年期もいつかはそうした時期に委縮するのだから、だかまた振り返るにははたして。

久保田助教授が昨年3月、舟渡講師が本年3月に、それぞれ名古屋大学、大阪大学から工学博士の学位を取得された。この4月から構造工学専攻の専攻助教授が教授に昇格し、さらに青山寛美先生を測量学担当の講師として迎えた。研究面では、昭和62年度より、三瀬教授が代表者となり、文部省科学研究費で海洋構造物の動的破壊挙動とその動的設計に関する研究に取り組んでいる。水澤助教授が62年9月より1年間オレゴン州立大学で研究中、一方、同大学のジョン・レナード土木工学教授が2月から、2ヶ月間協同研究した。このように、土木工学専攻は将来に向けて、教育、研究の充実が、一歩ずつ進んでいる。

